

### Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表

#### 書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書 籍 名	出 版 社 名	出版地	出版年	ページ
牛島定信	診断のための精神科面接	市橋秀夫	精神科臨床ニューアプローチ1 症候からみた精神医学	メジカルビュー社	東京	2007	2-10
牛島定信	スクールカウンセリングに期待するもの	秋山千枝子 堀口寿広	スクールカウンセリングマニュアル	日本小児医事出版社	東京	2007	7-8
市川宏伸	発達障害における衝動性	坂田三允	精神看護エクスペール 20 衝動性と精神看護	中山書店	東京	2007	101-110
市川宏伸	思春期のAD/HDの薬物治療		「精神科治療学」選定論文集	星和書店	東京	2007	279-285
市川宏伸	チック障害	山口徹 北原光夫 福井次矢	今日の治療指針 2008	医学書院	東京	2008	751
奥山眞紀子	PTSD の診断と治療の選択は？	五十嵐隆 他	EBM 小児疾患の治療	中外医学社	東京	2007	578-583
奥山眞紀子	性的虐待へのケアと治療	浅井春夫	「子どもと性」	日本図書センター	東京	2007	248-257
奥山眞紀子	こどものうつとは？	奥山眞紀子 他	「こどものうつハンドブックー適切に見立て、援助していくために」	診断と治療社	東京	2007	21-38
奥山眞紀子	虐待について教えてください	五十嵐隆	「小児ケアQ&A」	総合医学社	東京	2007	180-181
奥山眞紀子	子どもの心理社会的状況の把握、コラムMSBP、コラム子どもの死の概念	奥山眞紀子	「病気を抱えた子どもと家族の心のケア」	日本小児医事出版社	東京	2007	14-19,80-8 1,164

奥山真紀子	被虐待児	行岡哲男 太田祥一	救急医療の基本 と実際 精神・ 中毒・災害	荘道社	東京	2007	103-108
加藤明美 箕浦双郁子 河邊真千子 杉山登志郎	アスペルガー症候群	坂田三允他	こどもの精神看 護.精神看護エク スパー,vol.12	中山書 店	東京	2005	109-118
齊藤万比古	多様化するメンタルヘル スと 2 年目を迎える 障害者自立支援法	精神保健福 祉白書編集 委員会	精神保健福祉白 書 2008 年版	中央法 規出版	東京	2007	167
宮島祐		宮島祐 田中英高 林北見	小児科医のため の注意欠陥/多 動性障害 AD/HD の診断・ 治療ガイドライ ン	中央法 規出版	東京	2007	
庄司順一	21 世紀の小児医療心理 士のトレーニング	奥山真紀子 丸 光恵	小児医療心理学	エルゼ ビア・ジ ャパン	東京	2007	17-26
庄司順一	改訂新版子ども虐待の 理解と対応			フレ ー ベル館	東京	2007	
庄司順一	小児の精神保健	高野 陽 柳川 洋 加藤忠明	改訂 6 版母子保 健マニュアル	南山堂	東京	2008	177-186

飯山道郎 星加明德	第 6 章 子どもの心と健康 6-21 広汎性発達障害 (自閉症) 6-22 注意欠陥/多動性障害 (ADHD) 6-23 学習障害 (LD) 6-24 話し言葉の遅い子、吃音 6-25 被虐待児症候群 6-26 こどもの PTSD (外傷後ストレス障害) 6-27 こどもの習癖異常 (チック、抜毛癖、指しゃぶりなど) 6-28 不登校 6-29 引きこもり	渡邊 昌 和田 攻	病気予防百科	日本医療企画	東京	2007	502-519
宮本信也	Ⅲ4. 痛みの理解とそれへの対応、8. 性分化異常と関係する心理的問題、10.治療コンプライアンスの問題とその対応	奥山真紀子	病気を抱えた子どもと家族の心のケア	日本小児医事出版社	東京	2007	111-118 133-139 146-154
宮本信也	第 1 章 第 2 節障害の概要; 第 3 節知的障害; 第 4 節広汎性発達障害; 第 5 節注意欠陥/多動性障害; 第 6 節発達の部分的障害、第 3 章 第 9 節末期患児	宮本信也 竹田一則	障害理解のための医学・生理学	明石書店	東京	2007	24-63 182-187
宮本信也	第 4 章 6. 知的障害	中村満紀男 四日市章	障害科学とは何か	明石書店	東京	2007	150-153

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
柳澤正義	子どもの心の診療	総合臨牀	56(5)	1809-1810	2007
柳澤正義	子どもの心の診療医	日本医事出版	4337	1	2007
柳澤正義	「授乳・離乳の支援ガイド」 策定のねらい	臨床栄養	111(1)	18-20	2007
柳澤正義	ゆったりと子育てを楽しむ	教育と医学	649	2-3	2007
柳澤正義	子どもの心の診療医養成の背景と展望	メディカル朝日	2007-8	50-51	2007
牛島定信	児童青年精神医学のこれまで、そしてこれから	臨床精神医学	36(5)	667-668	2007
牛島定信	精神医学における自己愛障害をめぐって	精神療法	33(3)	267-272	2007
牛島定信	変わり行く現代人の人格構造	東京女子大学紀要論集	58(1)	199-218	2007
市川宏伸	子どもの心の診療医の養成の現状	精神科臨床サービス	7	24-28	2007
市川宏伸	児童精神科医との連携	精神科臨床サービス	7	65-68	2007
市川宏伸	児童思春期の薬物療法	臨床精神医学	36	511-514	2007
市川宏伸	児童青年期における副作用； 向精神薬の副作用と対策－安全な薬物療法のために－	臨床精神医学	36(増刊号)	276-280	2007
市川宏伸	特別支援教育の展開と課題－ 医療の立場から－	児童青年精神医学会誌	48	553-554	2007
市川宏伸	発達障害者支援法と医療	日本外来臨床精神医学	5(1)	36-39	2008
市川宏伸	障害者自立支援法と医療－ 子どもの精神科から－	精神療法	34	16-25	2008

山田佐登留	よくみる子どもの心の問題－ 思春期の問題；リストカット －	母子保健情報	55	46-49	2007
山田佐登留	子どものこころの障害； AD/HD の病因論	臨床精神医学	36	589-596	2007
山田佐登留 市川宏伸 牛島定信	子どもの心の診療医の育成に ついて－児童青年精神医学の 立場から－	精神神経学雑誌	110(4)		印刷中
奥山眞紀子	学校での子ども虐待防止	精神科臨床サービス	7	97-100	2007
奥山眞紀子	子どもの育ちと性 第 4 回 性被害への対応	児童養護	37(4)	35-38	2007
奥山眞紀子	こどものこころの症状に気づ いたら 第 1 回 虐待を受け た子ども	日本医事新報	4320	102-104	2007
奥山眞紀子	子どもを代理とするミュンヒ ハウゼン症候群	小児内科	39(5)	701-704	2007
奥山眞紀子	意図的な傷害行為への取り組 み	小児内科	39(7)	1031-1034	2007
奥山眞紀子	性虐待のもたらすものと治療 的介入	精神療法	33(2)	150-156	2007
奥山眞紀子	若年者の性の問題－性的被害 を中心に－	精神科治療学	22(1)	1257-1263	2007
奥山眞紀子	乳幼児揺さぶられ症候群	小児科臨床	60(4)	611-616	2007
奥山眞紀子	精神保健疾患（虐待など）の 世代間伝達	小児科	48(5)	522-526	2007
奥山眞紀子	アタッチメント－トラウマ問 題	里親と子ども	2	33-39	2007
奥山眞紀子 他	2 歳未満児の虐待による頭部 外傷の診断基準の提案	日本小児科学会雑誌		(印刷中)	2007
Okuyama M	Characteristics of Hospital-Based Munchausen Syndrome by Proxy in Japan	Child Abuse & Neglect		(in press)	2007
Okuyama M	A Differences of Munchausen Syndrome by Proxy by Predominant Symptoms in Japan	Pediatric International		(in press)	2007

海野千畝子 杉山登志郎 加藤明美	被虐待児童における自傷・怪我・かゆみについての臨床的検討	小児の精神と神経	45(3)	261-271	2005
小山内文	日常生活や集団のルールを伝える工夫ー広汎性発達障害やADHDの子どものケア	精神科看護	33(11)	20-25	2006
並木典子、杉山登志郎、明翫光宣	高機能広汎性発達障害にみられる気分障害に関する臨床的研究	小児の精神と神経	46(4)	257-263	2006
杉山登志郎	ライフサイクルと発達障害	臨床心理学	7(3)	355-360	2007
杉山登志郎	アスペルガー症候群の現状	日本臨牀	65(3)	401-406	2007
小山内文	高機能広汎性発達障害の子どもと家族への看護ー外来への継続看護を目指して	小児看護	30(9)	1308-1316	2007
藤田三樹	虐待を受けた子どもへの病棟でのかかわりと看護	実践障害児教育	35(7)	36-38	2007
齊藤万比古 西田寿美	第102回日本精神神経学会総会シンポジウム「子どもの精神医療の現状と今後の展望ー子どもの精神科専門機関の立場からー」	精神神経学雑誌	109(1)	58-65	2007
宇佐美政英 齊藤万比古	7. 児童・思春期における精神科入院治療の留意点.	臨床精神医学	36(5)	515-519	2007
齊藤万比古	よくみる子どもの心の問題 思春期の問題: 引きこもり	母子保健情報	55	50-53	2007
齊藤万比古 岩垂喜貴	軽度発達障害における二次的障害	小児看護	30(9)	1267-1273	2007
齊藤万比古	子どもの心の症状に気づいたら第14回不登校・引きこもり	日本医事新報	4347	75-77	2007
庄司順一	心理士の育成について	小児保健研究	66(2)	189-191	2007
庄司順一 篠島里佳	虐待・発達障害と里親養育	里親と子ども	2	6-12	2007
星加明德 中村美影	目をパチパチさせたり、声を出したりするーチック障害	日本医事新報	4334	73-76	2007

星加明徳	小児科の立場からみた発達障害	心療内科	11(3)	160-165	2007
星加明徳 飯山道郎	子どもにおける向精神薬の使い方	日本医師会雑誌	136	1545-1549	2007
星加明徳	小児科を受診するトゥレット障害の子どもたち	子どもの心とからだ	16(1,2)	2-5	2007
飯山道郎 星加明徳	子どもの睡眠時随伴症－睡眠驚愕障害（夜驚症），睡眠時遊行症（夢遊病），夜泣き	小児歯科臨床	12(9)	31-36	2007
吉良龍太郎	子どものこころと発達外来	丹々会会報	31	73-74	2006
宮崎 仁	こころの診療科	丹々会会報	31	75-76	2006
宮崎 仁	こころの診療科	佐賀県小児科医報	15	42	2006
吉田敬子	第 102 回日本精神神経学会総会シンポジウム「子どもの精神医療の現状と今後の展望－専門医の養成を中心に－」	精神神経学雑誌	109(1)	56-57	2007
吉田敬子	「子どものこころと発達外来」開設による小児科との再交流	九大小児科同門会会報	119		2006

その他

柳澤正義他	子どもの心の診療に携わる専門的人材の育成に関する研究	厚生労働科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）「子どもの心の診療に携わる専門的人材の育成に関する研究」	平成 18 年度 総括・分担研究報告書	1-247	2007
加藤忠明 柳澤正義 他	平成 16、17 年度小児慢性特定疾患治療研究事業の全国登録状況	厚生労働科学研究費補助金「小児慢性特定疾患治療研究事業の登録・管理・評価・情報提供に関する研究」	平成 18 年度 総括・分担研究報告書	11-46	2007
加藤忠明 柳澤正義 他	小児慢性特定疾患治療研究事業での非継続症例の経過に関するパイロット研究	厚生労働科学研究費補助金「小児慢性特定疾患治療研究事業の登録・管理・評価・情報提供に関する研究」	平成 18 年度 総括・分担研究報告書	79-84	2007

加藤明美 中嶋真由美 野呂美智代 海野千畝子 杉山登志郎	被虐待児の看護	厚生労働科学研究費補助金(子ども家庭総合研究事業)「児童虐待等の子どもの被害及び子どもの問題行動の予防・介入・ケアに関する研究」	平成 17 年度 研 究 報 告 書	267-280	2006
吉田敬子 山下 洋 出口美奈子 森山民絵 吉良龍太郎 遠矢浩一	大学病院精神科における子どもの心の診療のあり方と人材育成に関する研究	厚生労働科学研究費補助金子ども家庭総合研究事業「子どもの心の診療に携わる専門的人材の育成に関する研究」	平成 18 年度 総 括・分 担 研 究 報 告 書	108-133	2007
出口美奈子 山下 洋 吉田敬子 吉良龍太郎 遠矢浩一 岩元澄子	小児慢性疾患児へのリエゾンワーク	児童・生徒指導のための診療相談教務報告書(福岡市医師会)	平成 18 年度 福 岡 市 学 校 精 神 保 健 協 議 会 報 告	15-18	2007